

2024年度2月「全合同委員会」「第一回通常総会」



全合同委員会にて
今年度の事業説明をする武田事務局長

中尾会長方針に基づいた事業・取り組みを共有

今年度は第一回通常総会の開催前に、「全合同委員会」を開催させていただきました。5つの委員会すべてが集まり合同で開催する必要があるのか？そんな風に疑問に感じられた方もおられるかもしれませんが、会員全員が集まり、まずは中尾会長の念いである「会長方針」を共有するところから始めないと共感、共鳴してもらうことができないのではないかなと思ったからです。2024年度、中尾会長の会長方針は、田舞本部長の会長方針を基につくられました。

「事業の目的、意義を明確にし、具体的な目標を立てる～会計がわからなくて経営ができるか～」です。この会長方針に基づいて行われる今年度の事業や取り組みを武田事務局長からお話いただきました。会長方針の今年度の目標の一つである、SA再受講の日程も発表されました。【ビジネスSA】5/29～5/31の日程で受講推進していくことになりました。原点に立ち返り、事業の目的、意義を明確にし、具体的な目標を立てる経営者になるためにも是非とも、一緒に受講いたしましょう！



各委員会に分かれての委員会

その後、各委員会に分かれての委員会の時間をとらせていただきました。各委員長の方針の共有、深掘り、委員会日程の確認や、今年度の事業日程の確認、後に開催される通常総会についてなど、各委員会にとって大切な時間となりました。

そして、最後に中尾会長の総括をいただき、全合同委員会は閉会となりました。新たな取り組みはいかがだったでしょうか？

参加率80%を目指して12月の理事会、審議通過後からDMを郵送し、1月にも再度郵送して参加率を上げるという試みによる成果が出ず、参加率が半数ほどになってしまったこと、大変悔しい思いで一杯です。この経験を活かし、改善して成果を出せるように、地道なお声掛けを徹底してまいります。

第一回通常総会

総会の前の全合同委員会の中で、武田事務局長から第一回通常総会のポイントを解説していただいたこともあり、大変スムーズな総会となりました。前年度の各委員会事業報告、収支決算報告と会計監査報告を島川前事務局長から。今年度の修正予算(案)と理事組織変更(案)が武田事務局長から議案上程され、審議されました。

すべての審議が全会一致で可決され、空白になってしまっていた経営理念委員会の委員長には玉元副委員長が就任、新たな副委員長には大久保会員が就かれました。そして、総務委員会の副委員長には新たに上加世田会員が再登板していただくことになりました。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



会長挨拶 中尾久美子会長

監事講評は、否定的な意見を敢えて仰います。今回の永田監事の講評も、総会は要請されて参加するものではなく、会員としての義務であるという認識をしてもらいたいという旨のお話でした。委任状100%でも約半数しか参加されていない現状に対してのご意見でした。

懇談会

総会が閉会し、会場はそのまま懇談会を開催いたしました。懇談会は総務の横手副委員長が進行役をし、参加されたたくさんの方々を光を当て、感想や今の自社の現状、今後どのような研修を受講して、どのようになっていきたいのか発表をとって引き出してくれました。

懇談会の参加は35名でした。体調不良、社業のご都合、いろんな「まさか」がありますが、今年度の事業予定すべてスケジュールリングしていただき、しっかり学んで実践していき、共に学び共に栄えるという1つの理念に向かって進んでまいりたいと思います。

記/総務委員長 松本学